

平成26年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	社会福祉一般事務			
予算科目	3 款 1 項 1 目			
総合計画での位置付け	福祉の向上と保健・医療の充実～やすらぎとぬくもりのまちづくり～福祉施策の向上と充実			
所管課情報	担当課:	福祉課	電話番号(内線):	526
記入者情報	所属長:	渡辺 悦子	担当責任者:	米湊 明弘
事業の性格	法定事務			
実施期間	【開始年度】平成 18 年度 【開始年度】設定なし			
事業の対象	社会福祉大会他社会福祉一般の消耗品費等			
根拠法令等				
事業の目的	社会福祉に係る一般事務に要する消耗品・ガソリン代・郵送料・コピー使用料等を執行する。			
事業の内容	社会福祉に係る一般事務に要する消耗品・ガソリン代・郵送料・コピー使用料等を執行する。			
改善策の具体的な取り組み(当初)	福祉関連の一般事務事業を適正に執行するための事務処理を行う。			
改善策の具体的な取り組み	福祉関連の一般事務事業に必要な経費を適正に執行するための事務処理を行う。			

事業費及び財源内訳					
項目		25年度決算	26年度予算	9月末の執行状況	26年度決算
事業費	直接事業費	709	883	420	679
	人件費	6,426	6,204	3,102	6,204
	合計	0	7,087	3,522	6,883
人件費内訳	人工数	0.79	0.78	0.39	0.78
	人件費単価	8,135	7,954	7,954	7,954
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	6,426	6,204	3,102	6,204
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	1	1	0	1
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	7,134	7,086	3,522	6,882

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	25年度実績	26年度予定	9月末の実績	26年度実績
社会福祉大会表彰関係	千円	26	10	3	3
一般事務費	千円	683	873	417	676

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	5年間の実績
	750	750	750	0	0	2,250

成果指標				
成果指標	事業費			
指標設定の考え方	事務費の節減			
区分年度	25年度	26年度	27年度	目標27年度
目 標	750	750	0	0
実 績	709	679	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	3	B
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	ささいなことにまで気を配り、経費節減を努力し微減となった。なお一層の工夫・努力をし、経費節減を図る必要がある。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	3	B
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	一般的な事務事業であるため、日常的に必要な経費を適切に執行している。来年度は、評価対象外事業として取り扱うよう検討を行う。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。
意見、課題	一般事務経費であり、次年度から評価対象外事業とされたい。

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

下記の点を見直しの上、継続する。

意見、課題

二次評価の内容を踏まえ見直すこと。